

給水ポンプを選ぶための検討項目

給水ポンプ

用途

- **揚水ポンプ** 受水槽から高置水槽まで汲みあげる。高置水槽からは自然落下で各戸に給水されるため、汲み上げ時にのみ作動し電気代が安い
- **加圧ポンプ** 水道本管から引き込み一旦受水槽に貯めた水を、加圧して各戸に給水する
- **増圧ポンプ** 貯水槽を利用せず水道本管の水圧を利用して加圧し、直接各戸に給水する。ブースターポンプと呼ばれることもある

仕様性能

運転制御方式

- **定圧給水ポンプ** 設置コストが安いというメリットはあるが、水圧変化が大きい。水圧変化は少ない「減圧弁」を使ったタイプもある
- **インバータ制御給水ポンプ** 水圧変化が少なく電気省エネ効果があるが、設置コストが高く、インバータ部のメンテナンスが必要

運転方式

- **交互運転** 2台のポンプを交代で運転させるため、片方にトラブルが起きても給水が停止しない。
- **交互並列運転** 2台のポンプが交代で運転すると同時に、一時的に水量が上がっても2台同時に作動し水量が落ちない。

消費電力

- **最適化された制御回路** プレミアムモーターを利用し制御回路の最適化することで、定圧制御から比較すると50%程度省エネを実現

その他

- **制御のしやすさ**
- **大きさ(設置場所)等**